

2010 Vol.2へのご意見

このコーナーでは、編集部へ寄せられた読者の先生方からのご意見をご紹介します。

*『VIEW21』小学版のバックナンバーは「Benesse教育研究開発センター」ウェブサイト (<http://benesse.jp/berd/>) でご覧いただけます。

◎教育課程説明会の時にも、「言語活動の充実」はよく話題に上ります。文教大の鳴島先生と越谷市教育委員会の小林先生の対談では、「目的」「意義」「授業づくりの考え方」にポイントが置かれ、大変すっきりしました。また、鹿児島市立田上小学校・和田校長先生の言葉で、「教師の役割の一つは、子どもたちに好奇心の種をまくこと」がとても心に残っています。自分も少しでも近づきたいと思いました。[山梨県/I小学校/H・A]

◎越谷市立蒲生がもう小学校が実践されていた、年間指導計画を1枚にまとめる方法や、「ことのはノート」「ごいカード」、意見の言い方の指導は実践的であり、取り入れたいと思いました。美濃加茂市立蜂屋小学校の実践は初めて聞きましたが、PTAから働きかけていることが素晴らしい、家庭の基盤がしっかりしている地域なのだろうと思いました。[神奈川県/O小学校/K・S]

◎越谷市立蒲生小学校と横手市立十文字第一小学校の実践では、言語活動を各教科に具体的活動として盛り込む過程や、例示の内容等が勉強になりました。両校とも、言語活動を表現力とセットで考え、かつ、相手あつての表現力という考え方をしている点に同感です。13ページにある、蒲生小学校・山下校長先生の「学習には感動を与えることが必要」という部分にとっても共感し、そうした教師集団にする必要性を強く感じました。

[岩手県/D小学校/K・T]

◎横手市立十文字第一小学校は、自校と学校規模が近いためか、学校課題も似ていると共感できました。特に、「育てたい国語力」を全教科で押さえていることや、子どもが発信する「学びの技」は、分かりやすく効果的な方法で活用できると思いました。[福島県/H小学校/K・T]

◎横手市立十文字第一小学校の「聞くこと」についての「学びの技」系統表に興味を持ちました。本校も2年間にわたって「きく」をテーマに研究しており、内容を合わせながら勉強しました。[鹿児島県/O小学校/O・H]

◎本校でも話し合い活動に力を入れています。綾川町立滝宮たきのみや小学校の「話し合い方シート」は複式授業でも活用できそうだと思います。[北海道/C小学校/F・M]

◎綾川町立滝宮小学校の記事では、具体的な授業改善の方向性が示されていたので、じっくり読みました。座間市立入谷小学校の外国語活動の記事では、新しい試みとして1～4年生の担任もT2からT1へと実践している点がよいと感じました。「今日のひとこと活動」も心に残りました。[徳島県/T小学校/F・T]

◎鹿児島市立田上小学校の和田校長先生の記事を読み、良い先輩が良い人づくり(教師づくり)をする、そして、それが輪廻のようになっていくと感じました。我々も後輩教師を導いていかなければなりません。

[埼玉県/H小学校/K・K]

◎座間市立入谷小学校の記事の「外国語が分からなければ日本語で話しても良い」という部分に勇気づけられました。美濃加茂市立蜂屋小学校の記事では、弁当づくりは気負ってしまいそうな中で、コース設定をしたことに感心しました。

[千葉県/T小学校/K・T]

◎今までの学習は正解のみが強調され、間違ふことを恐れた子どもが発表を我慢していたと思います。言語力の育成を通して、子どもの間違いや考えが教室で生かされることを切に願います。[愛知県/E小学校/I・K]

編集後記

お忙しい中で、カリキュラムをつくることは簡単なことではありません。しかし、カリキュラムをつくることで、先生方の日々のご指導がより有機的に結び付き、子どもたちに目指す力を付けていくことの近道が出来るのではないかと思います。この教育課程の改訂時期を、「どんな子どもを育てたいのか」「そのためにはどんな計画や指導が必要か」を少し立ち止まって考える良い機会とするために、今号が校内での一資料となれば幸いです。(青木)

VIEW21 小学版 2010 Vol.3

2010年11月11日発行/通巻第26号

発行人 新井健一
 編集人 原 茂
 発行所 (株)ベネッセコーポレーション
 Benesse教育研究開発センター
 大日本印刷(株)
 印刷製本 (有)ペンダコ
 編集協力 二宮良太
 撮影協力 荒川潤、川上一生、筒井岳彦
 イラスト協力 浅沼リカ、幸 剛

◎お問い合わせ先

VIEW21編集部

電話 03-5371-1238

〒163-1422 東京都新宿区西新宿3-20-2
東京オペラシティタワー 22階

©Benesse Corporation 2010